

# 平成29年度公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	白根北児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日
担当課	南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市南区鷺ノ木新田5402番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 2,895.10㎡ 建築面積 330.0㎡ 延床面積 330.0㎡ 構成施設の内容 1階 集会室 (50.00㎡), 図書室 (30.00㎡), 事務室 (20.00㎡), 遊戯室 (140.00㎡), 静養室 (9.00㎡) トイレ (23.65㎡), その他 (57.35㎡)		

施設設置目的
旧白根市北部地域における地域児童の健全育成支援や育児不安に陥りがちな母親支援を目的として、子どもが自由に遊べる屋内遊戯の場と子育て支援を行う場併せ持つ施設として児童館を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>運営理念</p> <p>子ども、親、地域住民が主体的に運営に参加し、地域子育て支援の拠点、地域コミュニティの核となる児童館を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者、家族、地域住民が運営や活動に主体的に参加することを重視します。</li> <li>・納得できるまでの話し合いを重視し、情報の共有を進めます。</li> <li>・ハンディのある人、他世代の人たちがともにある場の創造を目指します。</li> <li>・個性を大切にし、新しいニーズに応える、柔軟で応答性の高い運営を目指します。</li> <li>・職員の主体的な働き方と、実践を通じた学習、事例検討、記録を重視する。</li> </ul> <p>基本方針</p> <p>① 子どもたちの成長への貢献 地域での人と人とのつながりが希薄になっているなかで、児童館には異年齢の子どもたちが、互いに教えたり教えられたりしながら、遊びあう姿があります。 児童館におけるあそびや活動を通じて子どもたちの成長に何よりも価値を置き、その取り組みを地域に広げます。そのためにも、子どもが自ら運営に参加し、主人公となり、育ちあう場を目指します。</p> <p>② 親の支援への貢献 家庭での子育ての不安、孤独、孤立を解消し、地域の中で親どうしの交流の場や学びの場、支えあいの場をたくさん創り出します。また、働く親の多様なニーズに応じて、仕事と子育ての両立を応援します。</p> <p>③ 地域の再生とまちづくりへの貢献 子どもたちの成長を地域で見守り、さまざまな世代の人たちの関わりのなかで子育てを応援していく「地域の人との関係の再生」が根本的なテーマであると考えます。 児童館のさまざまな行事や講座などを通して、子育て支援に関心のある地域の方との出会いを広げます。そして、子ども・親・高齢者の三世代交流や、子育てをコミュニティで支えあう活動への地域の方たちの参加を広げます。また、近隣の地域で活動しているさまざまな団体・グループと協力しあい、子どもの安全や地域で見守るネットワークを築いていきます。そして、子育てしやすいまちづくりを地域のみなさんと一緒に進めます。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事日より、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、区報「みなみ風」にメイン行事を掲載。</li> <li>月1回、児童館だよりを発行し、館内にはポスターを掲示。</li> <li>大きな行事の際は、チラシを作成し、配布を行って参加を呼びかけている。</li> <li>ホームページの更新を随時行っている。</li> </ul>	B	児童館だより、南区役所だより、ホームページ等により積極的に広報活動を行っていると認められます。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:50人×358日) 17,000人/年 以上	平成29年度の年間来館者数17973人。1日平均50.2人。	A	昨年に比べ大幅に来館者が増加し、指標も上回っています。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	年15回実施。(七夕会、夏まつり、縁日ごっこ、ハロウィン会他)	A	イベント開催時にアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めています。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアルの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度、苦情はなし。</li> <li>苦情、要望マニュアルはワーカーズコープとして整備されている。</li> </ul>	B	マニュアルが整備され、職員間での意識も徹底されています。
	事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児向け、小中高向け事業の実施数 4回以上/月</li> <li>地域・関係機関との連携事業実施数 2回以上/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児イベント:いちごタイム/毎週1回、作って遊ぼう/月1回、パンダタイム/月1回、運動会・縁日ごっこ/年1回</li> <li>乳幼児の保護者向けイベント:ホットほっとタイム/月1回、ママのためのハッピータイム/年3回実施</li> <li>小学生イベント:わくわくタイム/毎週1回、作って遊ぼう/月1回、音楽に親しむ/年4回</li> <li>中高生イベント:夕涼み会、ハロウィン会/年1回</li> <li>その他:季節のイベント(七夕・夏まつり・ハロウィン・クリスマス・ひなまつり等)、自由工作の日、絵本の読み聞かせ等を実施</li> <li>地域、関係機関との連携事業:助産師、保健師による子育て支援講座(ベビーマッサージ等)を年2回実施。子育てオーエンジャー☆みなみと共催で「にゃんこの手」を年3回実施。地域のボランティアと連携して祭りや人形劇、農園イベントを年5回以上実施。その他、コミュ協主催の祭りや学校の文化祭等に参加。</li> </ul>	A	魅力ある様々な事業を実施しており、地域と連携しています。各年代のニーズを把握し、事業の幅が広がっています。

財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,250円以下	平成29年度指定管理料は年間19,416千円。 19,416,000÷17,973=1,080.287 一人あたり1080円程度になっている。	B	節電をはじめとする省エネ等により、経費の削減に努めています。
	設置目的の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域運営委員会の実施数 2回以上/年</li> <li>・業務仕様書に定める事項の遵守 違反回数0回</li> <li>・建築設備の保守管理 協定書に定める回数以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域運営協議会を7月と2月に開催。</li> <li>・業務仕様書に定める事項の違反はなし。</li> <li>・協定書に定められている建築設備の保守管理は規定回数に達している。</li> </ul>	B	地域運営協議会を目標回数実施し、委員に積極的に意見を求め、事業運営に活かしていると認められます。また、定められた設備の保守管理を順守し、適正な管理に努めています。
業 務	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情報告はなし。</li> <li>・事故発生時、職員と連携をとり、速やかに応急処置、保護者への連絡、報告書の作成及び関係機関への提出を行っている。</li> </ul>	B	事故発生時に迅速に対応できるように努めています。
	安全安心の確保	防災訓練実施回数年2回以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災を想定した避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施。(2回)</li> <li>・不審者対策のため、警察署の方による講話を実施。(職員向け)</li> <li>・地域の駐在さんによる不審者訓練の実施。(1回)</li> <li>・地震を想定した避難訓練を実施。(1回)</li> <li>・小学生向けに防災遊び(防災ダック)を実施。</li> </ul>	A	目的に応じた訓練を目標回数以上実施しており、危機管理意識の向上に努めています。
	コンプライアンスの確立	児童福祉法、新潟市児童館条例の遵守、個人情報等の守秘義務マニュアルの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報はパソコンや外部記録媒体に記録せず保管。</li> <li>保管場所には施錠を行う。</li> </ul>	B	個人情報の漏えい防止の取り組みを徹底しています。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他業務仕様書に定める事項は遵守している。</li> </ul>	B	施設運営にワーカーズコープ本部も積極的に指導等で関与し、常に仕様書に定める事項の遵守に努めていると認められます。
	配置人員条件の水準維持・育成の適切性	業務仕様書に定める人員配置 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度 年2回以上の研修実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務仕様書に定める有資格者6人体制をとり、業務を行っている。</li> <li>・新潟市が行っている研修・連絡会に参加。児童厚生員研修や絵本読み聞かせ研修などに参加して職員のスキルの向上に努めている。</li> <li>・一人年に2回研修に参加している。</li> </ul>	B	人員を適正に配置していると認められます。様々な研修会に参加し、人材育成にも努めています。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

・新たなイベントとして、小学生向けでは「音楽に親しむ日」「自由工作の日」、乳幼児向けでは「初めましての会」「縁日ごっこ」、中高生向けでは「ハロウィン会」を取り入れて、より魅力のある児童館を目指してきました。また、子育て中の母親向けに助産師や保健師を講師に招き、子育て支援講座を開催したり、南区子育てオーエンジャー☆みなみとの共催で「にゃんこの手」を提供したりしてきました。昨年度から取り入れ始めた「ママのためのハッピータイム」は、とても好評でアンケートでも「また実施してほしい」という強い要望をいただきました。今後も、利用者さんの声を大事にしてイベントを企画・運営していきたいと思えます。

・災害や不審者に備えて、避難訓練や不審者訓練を年に5回実施しました。さらに小学生には、遊びのなかで災害に対する行動を学ぶことができる「ぼうさいダック」（一般社団法人日本損害保険協会制作）を実施しました。

・各イベントにおいて、地域のボランティアから学生ボランティア（中学生～大学生）まで様々な方々に力を貸していただきました。特に中学生は、普段遊びに来る子たちが小学生のイベントにボランティアとして参加し、一緒に行事を盛り上げてくれました。その中で異学年同士の関わりも生まれ、上級生が下級生に優しく遊び方を教える様子もみられました。今後もこれらの繋がりを大切に、地域から愛される児童館運営を目指していきます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 （ 所 見 ）

施設の設置目的及び管理運営に関する基本理念・方針等を常に意識し、その他業務仕様書等に定める事項の遵守も徹底していると認められます。

利用者のニーズを的確に把握し、魅力ある事業を実施した結果が、来館者の増加に表れていると認められます。年代別に新たなイベントに取り組むなど、工夫が見られます。また、地域の方や学生ボランティアと一緒にイベントを行うなど、地域との関係も非常に良好で、事業の実施の際に密接に連携しており、子どもたちを地域の方々と一緒に見守る形が年々強化されていると認められます。今後も趣向を凝らした事業展開を期待します。

今後も引き続き地域と密接に連携しつつ、魅力ある児童館運営が期待されており、市民・財務・業務・人材すべての視点においてほぼ要求水準を満たし、指定管理者として良好であると認められます。